

2025年3月18日
全国港湾 24 発第 85 号

各 四役・中央執行委員
単組委員長 殿
地区港湾議長(委員長)

全国港湾労働組合連合会
中央執行委員長 竹 内



25 春闘産別要求の前進を図るストライキ準備指示

全国港湾及び港運同盟は、3月18日(火)に開催した第2回合同闘争委員会において、中央港湾団交を巡る状況認識を共有したうえで表記について検討し、第3回中央港湾団交での日港協の回答如何により、次の行動を実施することを意思統一した。

したがって、各単組・地区港湾は、下記の行動に係る体制を整えるよう準備されたい。

記

1. 第3回中央港湾団交に臨む基本的な状況認識

- (1) 第2回団交の回答を見る限り、また行政訴訟に見る日港協の姿勢、各単組の賃上げ交渉の現状から見ても、この局面を打開し得る組合側の意思を明示する必要がある。
- (2) 適正料金確保・内航フィーダー料金問題・基金の増額課題などの産別諸要求は、大幅賃上げを担保していくための不可欠な課題であり、産別要求前進と大幅賃上げ要求実現の道筋は一体のものと整理・認識して進める必要がある。
- (3) 以上の状況認識から、第3回団交での日港協の回答如何により、次のストライキ行動を通告、実施する。
 - ① 2025年3月30日(日)始業時より31日(月)始業時までの24時間ストライキ
 - ② 対象は、全港・全職種とする。
 - ③ その後、第4回団交で誠意ある回答なき場合は、上乘せ行動を行う用意があることを表明する。

2. ストライキ行動の準備指示

- (1) 各単組・地区港湾は、上記1-(3)のストライキ行動を実施する準備を整えられたい。
- (2) 各単組は、地区港湾のストライキ行動の成功に向けた準備促進の縦指示を取り組むこと。

以 上